

主要事業の進捗状況等について

- | | | | |
|---|-----------------|-----|---|
| 1 | 観光消費の喚起について | ・・・ | 1 |
| 2 | 観光振興に係る主な取組について | ・・・ | 2 |

観光コンベンション局

| | | | |
|-----|---------------|-----|------------|
| 項 目 | 1 観光消費の喚起について | 局 名 | 観光コンベンション局 |
|-----|---------------|-----|------------|

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている観光関連産業を支援するため、県内旅行の需要拡大を図る観光消費喚起事業を実施

(1) 地域観光事業支援

| | あいち旅eマネーキャンペーン (電子マネーによる割引分の還元) | LOVEあいちキャンペーン (県内旅行商品の割引) |
|-----------------|---|--|
| 対 象 者 | 愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県、福井県、石川県、富山県、新潟県にお住まいの方 | |
| 対 象 と なる旅行 | 【種別】 県内旅行（宿泊）及び県内宿泊施設の利用 【期間】 2022年5月9日～8月31日 | 【種別】 県内旅行（宿泊・日帰り） ➢ 日帰りは8名以上の団体に限る 【期間】 2022年5月19日～8月31日 |
| 割引内容 | 旅行・宿泊代金の1/2（最大5千円） 土産物店等での利用額（最大2千円） ※県が割引分を旅行者に電子マネーで還元 | 旅行・宿泊代金の1/2（最大5千円） ※旅行業者が割引した価格で旅行商品を販売 |
| 利用状況 (8/1現在) | 旅行者数 226,553人（うち愛知県民81.0%） | 旅行業者数（補助金交付決定件数） 127者 |

(2) 全国を対象とした観光需要喚起策「全国旅行支援」

| |
|--|
| <p><6月17日 観光庁発表内容></p> <p>【割引率】 40%</p> <p>【割引上限額】 交通付旅行商品※ 8千円（1泊当たり） ※鉄道、バス、航空など 上記以外 5千円</p> <p>【クーポン券】 平日3千円、休日1千円</p> |
|--|

- ・ 観光庁は、「全国旅行支援」の実施について、引き続き、今後の感染状況を見極めていくことを発表（7月14日）
- ・ 県としては、観光庁から補助金交付要綱が示され次第、事業を実施する予定

| 項目 | 2 観光振興に係る主な取組について | 局名 | 観光コンベンション局 |
|--|-------------------|----|------------|
| <p>(1) 大河ドラマを活用した誘客促進【新規】</p> <p>2023年の大河ドラマ「どうする家康」の放送を契機に、市町村や観光関連団体・事業者と連携し、本県の武将観光をPRすることで、観光誘客の拡大と周遊観光の促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 統一的なPR・プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 「愛知県大河ドラマ「どうする家康」観光推進協議会」が作成したロゴマーク及びキャラクターを、協議会参画団体等がポスターやパンフレットなどに活用 ・ ロゴマーク等を活用した認証マークを発行し、本県の観光土産品の販売を促進 ○ 広域からの観光誘客 <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光展の開催、他県開催イベントへのブース出展、NHKと連携したシンポジウムの開催 ○ 県内周遊観光の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事業者と連携した周遊キャンペーンの実施 ・ JR名古屋駅にインフォメーションセンターを設置し、2023年1月中旬から運営 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="1630 395 1792 805" style="text-align: center;">  <p>ロゴマーク</p> </div> <div data-bbox="1814 510 2033 890" style="text-align: center;">  <p>キャラクター 「いえやすくん」</p> </div> </div> <p>(2) ジブリパークを活用した周遊観光の促進</p> <p>開園の効果を最大限に活用して、国内外から多くの旅行者を呼び込むとともに、県内各地での宿泊や周遊観光に誘導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 来場者（チケット購入者）データの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ チケット販売開始後、来場者の属性等のデータを活用して、メールマガジンやインターネット広告を配信 ○ 観光プログラムの造成・販売の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ ジブリパークのチケット販売サイト内に開設する、観光誘客用の特設サイトにおいて、市町村や観光関連団体・事業者から募集した観光プログラム等を紹介 ○ PR・プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ジブリパークのある愛知」をイメージしたキービジュアルや観光動画を活用したポスター・パンフレットの作成、首都圏等のデジタルサイネージでの動画放映を順次実施 <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>© 2022 Studio Ghibli</p> </div> | | | |

| | | | |
|-----|-------------------|-----|------------|
| 項 目 | 2 観光振興に係る主な取組について | 局 名 | 観光コンベンション局 |
|-----|-------------------|-----|------------|

(3) 外国人旅行者の誘客促進

○ 外国人旅行者向け特設サイトの作成・配信

- ・ 8言語の外国人旅行者向け特設サイトを、アンケート調査結果等を踏まえ、言語ごとに関心の高いコンテンツにより作成し、同サイトに誘導するためのインターネット広告を10か国（地域）に向けて配信

○ 海外観光レップを活用したPR・プロモーション

- ・ アジア地域（タイ・ベトナム・インドネシア）、欧米豪地域（アメリカ・フランス・オーストラリア）において、現地旅行会社やメディアに強いつながりを持つ事業者を、本県の観光プロモーションを代行する「観光レップ[※]」として活用
- ・ 現地の最新の市場動向を分析した上で、海外でも関心の高いジブリパークを始めとした本県の観光情報を効果的に配信するなど、現地目線でのプロモーション等を年間を通じて実施 ※レップ：Representative（代理人、代行者）の略

(4) Aichi Sky Expo の利用促進

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、Aichi Sky Expo 利用促進補助金[※]について、時限を2022年度末まで延長
対象としては、県が主催に関与する催事に加え、Aichi Sky Expo の特色を発揮できるB to B展示会や国際的な催事等であつて、県の後援を得て実施する民間催事も追加

※補助対象経費：Aichi Sky Expo の利用料金（補助率：1／2以内、上限：10,000千円）

- ・ 大規模催事における公共交通機関の負担軽減及び来場者の利便性向上を図るため、催事主催者に対し、シャトルバス運行の支援を実施
- ・ 来場者への付加的サービスとして実施されることの多い飲食に関し、主催者の負担を軽減するとともに、新型コロナウイルスの感染防止を徹底するため、対策を施した飲食エリアを提供するモデル事業を実施

【参考】2022年度 Aichi Sky Expo で開催済又は開催予定の主な催事（公表済のもの）

| | | | |
|----|---------------------|-----|-----------------------------|
| 4月 | 第1回名古屋モーターサイクルショー | 6月 | ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2022 |
| 6月 | 第17回食育推進全国大会 in あいち | 10月 | SDGs AICHI EXPO 2022 |